

法政大学総合情報センターの沿革

- 1974年 東大大型計算機センターリモートバッチ接続 (2400bps)
- 1980年 N1 ネットワーク接続
- 1986年 東大 CS ネットによる電子メールサービス開始
- 1989年 JUNET 接続 (電話回線での UUCP)
- 1993年 JWIDE 接続 (64kbps Bクラス)
- 1997年 SINET 接続 (6Mbps) 全学教育学術情報ネットワーク (全学 LAN) 構築
総合情報センター発足
- 1998年 市ヶ谷情報センター、多摩情報センター、小金井情報センター発足
- 2000年 法政大学教育学術情報ネットワークシステムリプレイス (Net2000)
SINET 20Mbps、IIJ 6Mbps によるマルチホーム接続など
- 2003年 法政大学教育学術情報ネットワークシステムリプレイス (Net2003)
SINET、IIJ とも 100Mbps に増強
キャンパス間ネットワークのギガビット化
無線 LAN アクセスポイント設置など
- 2006年 法政大学教育学術情報ネットワークシステムリプレイス (Net2006)
SINET 1Gbps、IIJ 100Mbps に増強
Web メールの導入
総合認証 ID の導入による SSO 化、セキュリティ強化
遠隔会議・講義システムの大幅拡充など
- 2007年 新情報システム (事務基幹、教務、学費、管理情報等) リプレイス
多摩情報教育システム一部更新 (tedu2007)
市ヶ谷情報教育システムリプレイス (iedu2007)
理工系学部情報教育システムリプレイス (kedu2007)
- 2010年 多摩情報教育システムリプレイス (tedu2010)
法政大学教育学術ネットワークシステムリプレイス (Net2010)
キャンパス間ネットワークの 10Gbps 化
データセンタへのサーバ集約
無線 LAN アクセスポイントの大幅拡充
Gmail、暗号化メール、レンタルサーバなどの新サービス開始
- 2011年 市ヶ谷情報教育システムリプレイス (iedu2011) リプレイス
理工系学部情報教育システムリプレイス (kedu2011) リプレイス
情報システム 2011 (事務基幹、教務、学費、管理情報等) 一部更新